

皆様の暮らしに安心と活力をお届けする情報紙

くりーんぱーく便り

クリンパ

January vol.13

株式会社門前クリーンパーク 輪島市門前町劍地口1番地 TEL. & FAX.0768-45-1820

私たちも、これまで努力と情熱をもつて、より安心・安全で、地域に貢献できる環境事業を目指し、誠心誠意取り組んで参りました。これからも、能登の豊かな自然と共に存できる施設づくりを目指し、事業準備を進めるとともに、総合環境企業を目指して社員一丸となり取り組む所存です。本年も皆様のご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

タケエイグループにおきましても、昨年は、環境省のモデル事業となつた岩手県釜石地区での災害廃棄物処理事業や、千葉県旭市での処理事業への協力など、これまで培つてきたがれき処理のノウハウを、各方面に提供してまいりました。これから本格化する東北地域での処理事業におきまして、私どもが必ずやお役に立てるものと確信し、復興の一助となるよう最善を尽くしてまいりたいと存じます。

昨年は、3月11日に発生した東日本大震災や、紀伊半島で記録的豪雨をもたらした9月の台風12号など、自然の脅威を目の当たりにした一年となりました。特に、青森県から千葉県まで、広範囲にわたり多くの人々の暮らしを一変させた東日本大震災につきましては、東北地域での災害廃棄物処理がようやくスタートするなど、復興の道のりは途に就いたばかりです。

私ども株式会社門前クリーンパークは、発足以来6度目の新年を迎えることとなりました。こうして新しい年を迎えられるのも、門前町をはじめ輪島市・志賀町の皆様のご理解とご協力があつてのことと感謝いたします。

皆様には、幸多き春を迎えたことと心よりお慶び申し上げます。旧年中は格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

謹んで新年のお慶びを申し上げます



株式会社門前クリーンパーク
代表取締役社長
三本 守



地域の皆さんとの交流を深めました!!

東京都丸の内で 「福島 輪島 物産展」開催!!

昨年7月12日～14日に、東京駅前の丸の内ビル1Fマルキューブにおいて、恒例の「福島 輪島 物産展」が開催され、当社も微力ながらお手伝いをさせていただきました。

今回は東日本大震災で被災された福島県と一緒に開催し、復興を祈念し、多くの来場者で賑わいました。

福引き係をお手伝いしました。



福島 輪島 物産展

少しは上達したかな?! 白米千枚田の稲刈り!!

昨年5月に白米千枚田の田植えはお伝えしましたが、無事に夏を越し、9月25日に稲刈りが行われました。

当社が参加させていただいてから、今回で4回目となる稲刈りをしました。手慣れた手付きで始めたものの、やはり重作業。地元の皆様に頼りっぱなし。今年はもう少し体力を付けて望みます!



地元の方と
参加メンバー



毎年
おいしいお米を
ありがとうございます!

視察会・勉強会開催報告

昨年9月に実施されました視察会・勉強会についてご報告いたします。

9月15日に輪島市輪島地区区長会の皆様による、計画地の現地視察会、9月22日に輪島商工会議所にて「産業廃棄物に関する勉強会」が開催されました。

なお、環境施設に興味のある方は、下記事務所までご連絡をいただければ幸いです。



輪島市輪島地区区長会現地視察会

平成23年9月15日（参加者：19名）

輪島地区区長会の皆様が輪島市門前町大釜の計画地を視察されました。現地では航空写真や平面計画図などの資料をご覧いただきながら、事業の説明を行いました。参加された皆様から、埋立てる廃棄物や、管理方法、安全性など、多岐に渡る沢山のご質問をいただきました。また、環境や人に影響を与えないように取り組んでほしいとの要望もいただきました。



現地での説明風景



計画地内を視察

産業廃棄物に関する勉強会

平成23年9月22日 輪島商工会議所

輪島商工会議所にて「産業廃棄物に関する勉強会」が開催され、多くの方に参加いただきました。前半は、石川県廃棄物対策課の藏本担当課長から、石川県における産業廃棄物処理についての説明と、輪島市環境対策課刀彌課長より、輪島市での廃棄物処理についての説明をいただきました。後半は門前クリーンパークの事業について、当社より説明を行いました。



三本社長の挨拶



事業計画の説明

みんなが気になる Q&A

視察会・説明会での主な質問をご紹介します。



**Q 遮水シートの安全性は？
今回のような巨大地震でも大丈夫なのか**

A 岩手県、宮城県、福島県にも多くの廃棄物最終処分場がありますが、今回の地震で遮水シートが破損した事例はありませんでした。

Q 埋立て終了後はどうするのか

A 埋立て後は、法律に基づいて、水質が安定するまで維持管理（水処理等）を継続していきます。また、跡地利用としては、自然環境をいかし、地域の皆様に広くご利用いただけるような施設作りや活用方法を考えていきます。

**Q 石川県内の処分場の数はいくつですか？
その埋立可能年数は、あと何年ですか？**

A 平成22年3月末時点での施設数と残余年数は以下の通りです。

管理型	3施設	約9.8年
安定型	6施設	約5.5年

Q 私たちの生活や環境に影響がないか心配です

A 廃棄物処分場は、「人が社会生活を営む上で必ず必要な施設」です。環境への影響は、アセスメントで調査・予測を行い、低減化するよう計画に反映してまいりますので、ご安心下さい。現在、環境影響評価の準備書としてまとめており、出来上がり次第県に提出し、皆様にご覧いただけるよう縦覧します。ぜひ内容を確認して、説明会にご参加ください。皆様の意見をお伺いできる貴重な機会ですのでよろしくお願ひいたします。

2012年カレンダー プレゼント！

ご希望の方に門前クリーンパークカレンダーを差し上げます。
右記連絡先までお申込みください。



日本風景写真家として第一線で活躍する前田晃氏が撮影した、ハイクオリティの写真集「四季の情景」を紹介しています。



お問い合わせ

株式会社門前クリーンパーク

〒927-2342 石川県輪島市門前町剣地口1番地

TEL.&FAX. 0768-45-1820

皆様のご意見・ご感想をお寄せください。



この情報紙は、株式会社門前クリーンパークが、印刷プロセスで使用する2.34kgのアルミ板をリユースする事で、
CO2排出量を23.81kg削減しました。

株式会社門前クリーンパークは、MCPによる印刷を通じ、インドネシア・パリ州の森林再生事業(国定公園内の植樹3,000本)に参加しています。

